

発表の流れ

- ▶活動報告
- ▶経緯
- ▶内容・課題と対策
- ▶まとめ





活動報告

【8月】

顔合わせ

【9月~10月】

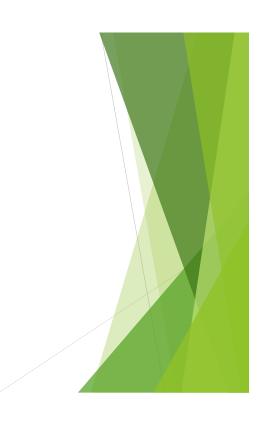
企画構想

【11月~12月】

キャンドルイベントについて

【1月~3月】

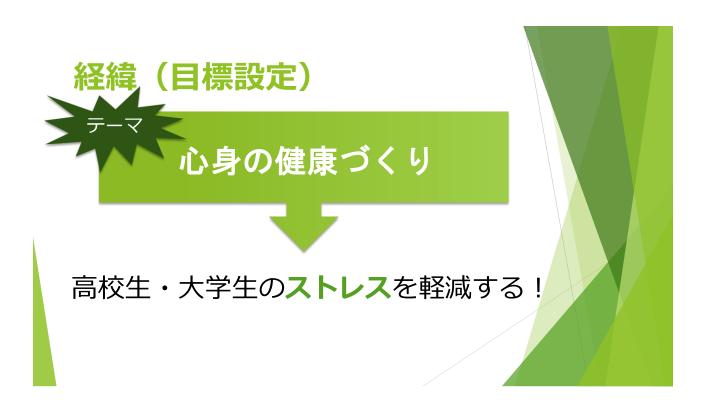
「高校生健康伝」について

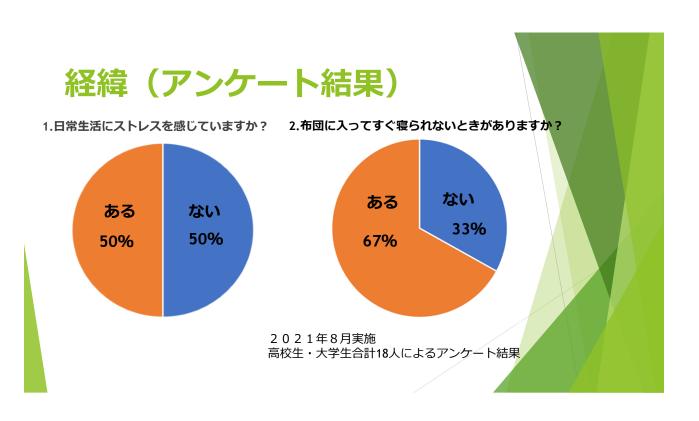












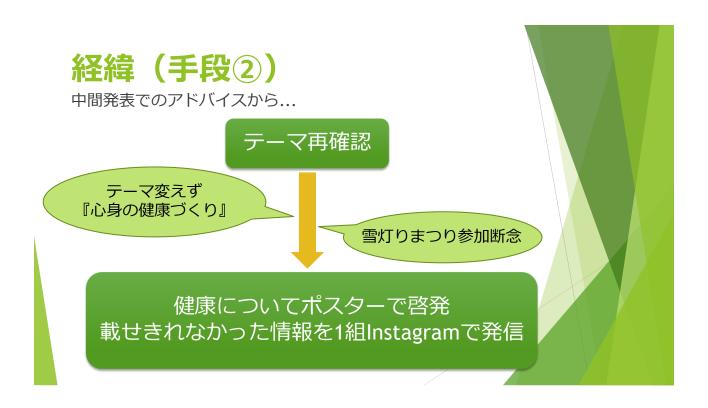
経緯(アンケート結果から)

- ▶ 高校生・大学生は、それぞれ日常生活と不安定な 社会情勢からストレスを受けている。
- ▶ 自分が気づかないうちにストレスを感じている人 もいる。
- ▶ ストレスが生活に影響を及ぼしている人もいる。



日常生活と不安定な社会情勢を忘れられ るようなイベントを行う!

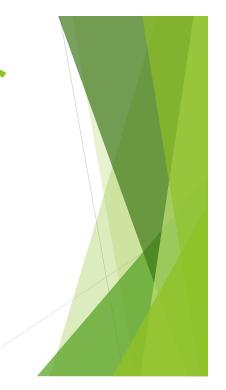






実際に行ったイベント

- ①キャンドル制作
- ②ポスター制作
- ③Instagram投稿



内容

①キャンドル制作イベント

日 程⇒12月12日14:00~16:00 参加者⇒高校生(11人)+大人(1人) 会 場⇒アピオあおもり工作室 目 的⇒コロナ禍でできた人との距離を 縮め、「心身の健康」を保つため。



②ポスター制作

発行日⇒3月10日 対 象⇒高校生、地域の人々 掲示場所⇒青森県立青森東高等学校、 新町商店街

目 的⇒誰もが抱えるストレスについての情報を多くの人に 知ってもらい、「心身の健康」を保ってもらうため。





③Instagram投稿

- 日 時⇒3月10日~14日の5日間
- 対 象⇒ストレスを抱える人々

目 的⇒ポスターに載せきれなかったストレスについての情報 を多くの人に発信し、「心身の健康」を保ってもらうため







①想定外のトラブル(道具の不足など)に対応できなかった



予測できるトラブルは事前に予測・対策をし ておく

②時間配分をしっかりしていなかった為、雰囲気がだらけてしまった



綿密にタイムスケジュールを立てておく









①スケジュール管理をする事ができなかった、先を見越した 行動をしていなかった ---

話合いを定期的に行うようにする

②仕事を振り分けてもやっていないという事があった

メンバー同士で仕事の進捗を呼びかけ合う



- ・時間がかかっても修正できるよう余裕を 持って作業を行う
 - 効率よく作業を進める



全体を通しての反省

もっとたくさんの人を巻き込むにはどうしたら良かったのか?

キャンドルイベント:もう少し前からinstagramを活動させ、宣伝を見てくれる人を増やしておく。企画自体を継続的に開催する。

ポスター制作:たくさんの人を巻き込めるような企画を作る。

より多くの場所に掲示を行う。



まとめ







高校生の心身の健康をよくしたい

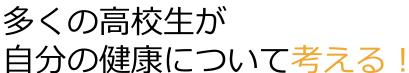
高校生にストレスについて アンケートを実施

キャンドルづくりを通して 人と触れ合う 頑張る高校生にお役立ち情報を!

健康ポスターを学校に掲示



SNSで健康にまつわる情報を投稿!





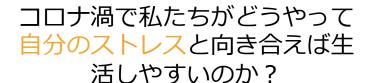


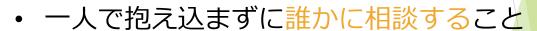
高校生は自分のストレスを 解消できずに抱え込みがち

上手なストレスの発散方法や体験をして 自分の心と体を守る方法を 多くの高校生に知ってほしい



周りの人を知ることで 自分を知ることができた





ストレスの原因(ストレッサー)を 知り、できる限りなくすこと

短命県返上

高校生から健康の輪を広げよう!



ご清聴ありがとう ございました!

